



「九州ロゴマーク」を発表

九州地域戦略会議(※)では、九州が一体となった取り組みや九州の連携する姿を国内外にPRするため、“九州はひとつ”の理念のもと、「九州ロゴマーク」を作成しました。

これを受けて、5月23日、九州地域戦略会議の共同議長である広瀬大分県知事、麻生九州経済連合会会長をはじめ、九州地域戦略会議のメンバーが揃い、「九州ロゴマーク」の発表を行いました。

九州地域戦略会議「しごとの場づくりプロジェクトチーム」の共同リーダーとして趣旨説明を行った小川福岡県知事は、ロゴマークのデザインモチーフなどについて説明するとともに、「ロゴマークは、九州地方知事会や九州地域戦略会議で取り組む事業のほか、九州・山口の複数の県が連携して取り組む事業などに活用してまいります。“九州はひとつ”を象徴するこのマークで、九州の魅力や活力、そして一体感を広く皆さんに訴えかけていきたい」と述べました。

※九州地域戦略会議

“九州はひとつ”の理念のもと、官民一体となって九州独自の発展戦略の研究や具体的施策の推進に取り組んでいくため設置されたもの。



九州各県知事、経済界の方々



【名称】

九州ロゴマーク

【コンセプト】

『暖簾』をデザインモチーフに、「九」「州(しゅう)」「一つ」のそれぞれの文字を組み合わせ、「ひとつの州(くに)」を描くことにより、「九州は一つ」を象徴する。アジアで使われている漢字をシンボル化し「日本らしさ」「アジアからの発信」を表現。

『暖簾』は街を賑やかにし、生活環境を華やかにする。県外や海外からのお客さまに、「九州の『暖簾』をくぐっていただきたい」というメッセージも込めている。

「立地企業振興会総会・交流会」を開催

県では、県内立地企業の相互の情報交換や、行政に対する意見や要望をいただく場として、「福岡県立地企業振興会」を組織しています。7月13日、福岡市内で同振興会の総会・交流会を開催しました。

総会では、県施策発表や会員企業のPRのほか、(株)hapi-robot 代表取締役社長 富田 直美 氏、(株)三松 代表取締役社長 田名部 徹朗 氏、(株)エルアンドエー 取締役副社長 田原 大輔 氏による講演が行われ、約130名の参加者は熱心に聞き入っていました。



総会の様子



交流会の様子

「福岡県航空機産業振興会議総会・講演会」を開催

県では、今後、拡大が期待される航空機産業の誘致促進および振興を図るため、平成22年7月に産学官一体で「福岡県航空機産業振興会議」を設立し、地元企業の航空機産業参入に向けて、人材育成や技術支援、販路開拓といった取組みを行っています。

7月31日、北九州市で同会議の平成30年度総会・講演会を開催しました。

講演会では、経済産業省 航空機部品・素材産業室長 斎藤 賢介 氏、株式会社IHI 将来技術プロジェクトグループ 担当部長 大依 仁 氏、株式会社中島ターレット 代表取締役 中嶋 英二郎 氏による航空機産業に関する講演が行われました。

総会の結びには、同会議の下、航空機産業参入を目指す企業グループ「福岡県航空機産業研究会(通称:FAIN)」が設立され、メンバー7社の外、グループをサポートするアドバイザーの皆様が紹介されました。



講演風景



企業グループ紹介の様子

平成30年度福岡県ベンチャービジネス支援協議会・ 福岡ベンチャークラブ総会・FVM大賞2018授与式を開催

県は、福岡県ベンチャービジネス支援協議会（FVB協議会）及び福岡ベンチャークラブを中心に、ビジネスプラン発表会・商談会を通じたビジネスパートナーとのマッチングの場の提供、ベンチャー企業の育成や中小企業の海外展開などの支援を行っています。これまでに、「フクオカベンチャーマーケット」では、472社のベンチャー企業が資金調達、販路拡大など具体的な取引を始めています。

5月21日、平成30年度FVB協議会・福岡ベンチャークラブ総会・FVM大賞2018授与式が福岡市で開催されました。



FVM大賞2018授与式の様子

福岡水素エネルギー戦略会議「平成30年度総会・講演会」を開催

県では、「福岡水素エネルギー戦略会議」を設立し、水素関連技術の集積と産業の育成を図り、水素エネルギー・燃料電池分野を本県の成長産業へと発展させるための取り組みを行っています。

6月1日、同会議の「平成30年度総会・講演会」が福岡市で開催されました。

グリーンアジア国際戦略総合特区関連

東プレ九州株式会社がグリーンアジア国際戦略総合特区指定法人に2回目の指定

7月6日、総合特別区域法に基づく課税の特例措置を受ける法人として、東プレ九州株式会社に2回目となる法人指定書を交付しました。

今回の指定は、苅田町に新工場を建設し、センターピラーなどの自動車用プレス部品を生産するための設備導入に対するものです。同社は、今回新たにホットプレス工法を採用することにより、これまでと同等の強度を維持したまま板厚を薄くすることで、大幅な軽量化を実現しており、このことは自動車の低燃費化に貢献することとなります。



(左から)知事、東プレ九州株式会社 湯川代表取締役社長

磯光プレジジョン株式会社へグリーンアジア国際戦略総合特区の法人指定書を交付

7月17日、総合特別区域法に基づく課税の特例措置を受ける法人として、磯光プレジジョン株式会社に法人指定書を交付しました。

今回の指定は、宮若市に新工場を建設し、自動車用プレス部品を生産するための設備導入に対するものです。同社は、今回新たにホットスタンプ工法を採用することにより、これまでと同等の強度を維持したまま板厚を薄くすることで、大幅な軽量化を実現しており、このことは自動車の低燃費化に貢献することとなります。



(左から)知事、磯光プレジジョン株式会社 吉川代表取締役社長

福岡県への主な進出企業（平成30年5月～7月）

	企業名	本社所在地	主な業種	概要
①	富士ソフト(株)	神奈川県	組込系システムおよび業務系システム開発	・福岡市に福岡第2オフィスを新たに開設 ・従業員数約140名(うち新規雇用者数は未定) ・平成30年7月2日操業開始
②	GMOインターネット(株)	東京都	インターネットアプリケーション開発、インターネット広告・メディア事業等	・北九州市に新拠点開設 ・雇用人数約40名(2020年末までに100名) ・平成30年7月操業開始
③	株式会社ラック	東京都	情報セキュリティに関するソリューションサービス等	・北九州市に開発・診断拠点新設 ・新規雇用約15名(将来的に100名規模を想定) ・平成31年4月操業開始予定
④	大阪シーリング印刷(株)	大阪府	食品等のシール・ラベル、フィルム製品、パッケージ等の製造	・戸畑工場の生産機能を福岡工場に移転・集約し、福岡工場敷地内に工場を増設 ・新規雇用10名予定 ・平成31年7月操業開始予定
⑤	臼杵運送(株)	大分県	運送業、倉庫業その他	・宇美町に物流拠点新設 ・新規雇用10名予定 ・平成30年10月操業開始予定

他7社

福岡県の有効求人倍率

		全国	福岡県	地域別			
				福岡地域	北九州地域	筑豊地域	筑後地域
平成30年	4月	1.59	1.59	1.61	1.35	1.22	1.36
	5月	1.60	1.60	1.56	1.34	1.20	1.35
	6月	1.62	1.65	1.64	1.40	1.23	1.40

(出典:福岡労働局 平成30年7月31日発表「雇用失業情勢(平成30年6月分)について」)

※全国及び福岡県の数値は季節調整値(地域別は原数値)

福岡県への企業立地に関するお問い合わせ先

福岡県商工部企業立地課(発行元)

〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7-7

TEL:092-643-3441 FAX:092-643-3443 E-mail:kigyo@pref.fukuoka.lg.jp

東京事務所・東京企業誘致センター

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル1階

TEL:03-5215-7161 FAX:03-3263-7474 E-mail:toukyou-o@pref.fukuoka.lg.jp

大阪事務所

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-900大阪駅前第一ビル9階

TEL:06-6341-3627 FAX:06-6341-3622 E-mail:oosaka-o@pref.fukuoka.lg.jp

名古屋事務所

〒450-0001 愛知県名古屋市中村区那古野一丁目47番1号名古屋国際センタービル1階

TEL:052-890-9055 FAX:052-890-9056 E-mail:nagoya-o@pref.fukuoka.lg.jp

福岡県広報部長「エコトン」



九州ロゴマーク



工場等の事業所用地・優遇制度の詳細はHPをご覧ください！

福岡県 企業立地

検索